

事務事業名 掛合波多温泉管理事業		所属部 産業振興部	所属課 産業施設課	
総合計画体系	政策名 (V)挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>	所属G 産業施設G	課長名 安部 哲男	
	施策名 (38)観光の振興	担当者名 菅野 豊久	電話番号 0854-40-1093 (内線) 2423	
	目的:対象 市外の人・市民 意図 市内観光地を訪れ、市内で消費してもらう。	予算科目 会計 款 大事業 大事業名 0 1 3 5 0 1 観光施設管理事業	中事業 中事業名 0 5 2 0 2 0 波多温泉管理事業	
	基本事業名 (117)受け入れ施設の充実 目的:対象 観光客 意図 受け入れ施設を整える。			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述) ■ 指定期間 ○ 波多コミュニティ協議会 ■ 管理期間 ○ H27年度～H29年度 (※H26年度更新) ■ 施設概要 ○ 木造瓦葺平屋建て: 410㎡ ○ 浴室: 男女各1 ○ 休憩室: 和室10畳、和室15畳 ○ 食堂及び売店

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動 27年度実績(27年度に行った主な活動) ■ 指定管理業務 ○ 指定管理基本協定・年度協定締結 ○ 指定管理料支払 ■ 施設修繕 ○ 業務用冷凍冷蔵庫取替修繕 ○ 業務用食器洗洗浄機取替修繕 ■ 小規模修繕 ○ 浴室手摺修繕	28年度計画(28年度に計画する主な活動) ■ 指定管理業務 ○ 指定管理基本協定・年度協定締結 ○ 指定管理料支払 ■ 施設修繕 ○ 修繕費支払				
	② 活動指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
ア	イベント数	回	16	16	16	16
イ						
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか) ①市民 ②観光入込客数[雲南市]	③ 対象指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
		ア 人口【国勢調査(推計)】	人	40,055	39,472	38,990	38,968
		イ 観光入込客数	万人	143.8	137.7	148.3	148.0
		ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか) ①②施設を利用する	④ 成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
		ア 入湯者数	人	20,764	20,683	20,475	21,000
		イ					
		ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)	② コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
■ 指定管理 ○ 指定管理料: 10,225千円 ■ 修繕2件 ○ 修繕料: 1,299千円 ■ 小規模修繕(右記の事業費に含まない) ○ 修繕料: 239千円	財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円				
		千円				
		千円				
		千円	10,170	8,925	11,524	10,225
	事業費計 (A)	千円	10,170	8,925	11,524	10,225
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	40	100	70	
	人件費計 (B)	千円	156	389	274	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	10,326	9,314	11,798	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?) 平成24年度の入湯者数は約20,000人/年であり、利用者も定着している。 開館から11年が経過し、配管及び機械設備等の老朽化が進み、計画的な更新等が必要である。	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ■ H21～H22 経済対策予算 ○ 浄化槽修繕、泉源ポンプ更新 ○ 休憩室増築 ■ H24 チップボイラー整備 ■ H26 浴室カラン修繕 ■ H27 冷凍冷蔵庫、食器洗浄機修繕	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?) 今後の修繕についても、現行どおり定期的実施してもらいたいとの要望がある。 また、バイオマスチップボイラー施設について、管理にかかる手間が多すぎるとの意見あり。
---	---	--

事務事業名	掛合波多温泉管理事業	所属部	産業振興部	所属課	産業施設課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？	見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	* 余地がある場合 ⇒
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	* 余地がある場合 ⇒	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	* 余地がある場合 ⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 定期的な更新及び修繕を実施している中、今後の施設運営適正化の為、修繕箇所等の確認が必要である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	理由 地域拠点施設として機能しており、平成24年度においては木質チップボイラーが補助事業により導入され、施設の廃止及び休止は出来ない。	
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
<input type="checkbox"/> 他に手段がある	* ある場合 ⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない			
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 今後、更なる税率変更もある中、今以上の事業費削減は出来ない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 機械設備維持管理業務委託及び木質チップボイラー管理を指定管理に含めた事で、事務量の軽減に繋がった事で削減できた。しかし、現在以上の削減余地はない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 対象を市民及び雲南市への入込客数としており、対象者からは入湯料をもらっている事から公平かつ公正である。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	運営上の問題は特にない。 今後は、修繕費等の確保を定期的実施し、施設運営上支障のないよう配慮する必要がある。
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上			●	維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上			●																				
	維持			×																				
	低下		×	×																				
<p>■ 定期的な点検等による修繕箇所の確認作業を実施。</p>																								